



栗原小だより

新座市栗原 1-5-1 ☎042-473-7070

HP <http://www.c-niiza.ed.jp/e-kurihara/>



～学校教育目標～
よく考え学ぶ子
心のゆたかな子
たくましい子

令和5年度5月号
令和5年5月1日

シン時代の「はぐくもう 栗原MIND」

校長 古澤 健史

【仮面ライダーが好きなのですか？】

令和5年度が始まってから、一ヶ月が経とうとしています。各ご家庭でのお子さんの様子はいかがでしょう。

毎朝、校門で児童を迎えていると児童から元気・気持ちの良い・優しいなど様々なあいさつが返ってきます。また、保護者の皆様や地域の方々からもあいさつだけでなく、温かい・素敵な・頼もしいお言葉をかけていただきます。

そんな皆さんに栗原小学校は支えられています。いつもありがとうございます。

班長をはじめ上級生が、1年生や下級生の歩くスピードに合わせて歩き、中には班長に手をつないでもらって登校する1年生や雨の日に濡れたランドセルを上級生に拭いてもらっている1年生もいて、朝からほっこりと幸せな気持ちになります。

さて、先日児童から「校長先生は、仮面ライダーが好きなのですか？」と質問を受けました。学校だよりに書かれた「シン時代」という言葉から映画の「シン仮面ライダー」を連想したのだと思います。昨年度ヒットした映画「ワンピース」の曲も「新時代」でした。様々な「シン〇〇」が溢れ、非常に耳に残るこの「シン〇〇」のフレーズに私の栗原小学校への想いを込めたら、学校に関わる皆様と想いを共有できるのではと思っています。

【「シン」に込めた想い】

新たな、新しいスタートという意味を込めた「新」時代。学校を引っ張る6年生が更に成長し、真価を発揮して「真」6年生になってほしい。先生たちの力を結集して、児童の学力・体力を更に伸ばしていく栗原小の「伸」時代。子供たちに負けていられない、我々大人や親も元気でなければ「親」時代。災害などのい

ざというときも含めて助け合える「信」頼できる地域の力。など、様々な「シン」に支えられる「シン時代」の栗原小学校にしていきたいのでどうぞよろしくお願いたします。

【栗原MINDを引き継いで】

本年度の学校スローガンは、昨年度からの「はぐくもう 栗原MIND」を引き継ぎます。前任の大井校長先生が、ご自身が続けられている柔道で提唱されている考え方をヒントに作られたと聞いています。この「栗原MIND」への想いを聞いたときに、1年で変えてしまうものではない、これからも継承していく、栗原小学校の良き伝統や目指すものをインパクトある言葉にされているなと思いました。

M【マナー】

お互いが気持ちよく過ごすために必要なこと

I【インディペンデンス】

自分で考えて行動すること

N【ノビリティ】

正しいことを考え実行すること

D【ディグニティ】

誰からも尊敬される行動をとること

特に、M【マナー】は、くりっこの誇り（あいさつ・返事、時間、もくもく清掃、外遊び）で、D【ディグニティ】は、仲間のため、学校のために奉仕・貢献する活動で、下級生に範を示し6年生が具現化しています。この今ある栗原小の強みの上に、I【インディペンデンス】自主性や主体性、N【ノビリティ】みんながやっといういいことかどうかを考えて行動する、間違えても誤りを認めて素直に謝れるようにしていきたいと思っています。

1年生を迎える会より